

2022-2024

日本一のおんせん県おおいたツーリズム戦略  
Oita Prefecture Tourism Strategy

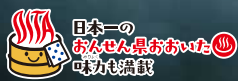
宇宙に熱中！  
みんなが夢中！  
おんせん県おおいた

「日本一のおんせん県おおいたツーリズム戦略2022-2024」では、ポストコロナ時代に向け、大分県観光の新たな魅力への挑戦や安全・安心なおもてなしに繋がる取組を推進します。宇宙港やホーバークラフトなどの新たな観光資源を活用した県独自の観光コンテンツの開発と磨き上げや、地域の観光における課題解決に向けた取組を積極的に推進するとともに、DXや先端技術の導入等による多様化する旅行ニーズに対応した受入環境の整備や業務の効率化を進めます。また感染症や災害などの影響を最小限に抑え、早期に回復できる体制づくりや、正確かつ迅速な情報発信に取り組みます。2022年4月からの3年間は、今後の大分県観光を推進していくうえで重要であり、今期の戦略スローガンを「宇宙に熱中！みんなが夢中！おんせん県おおいた」として、人との繋がりを深め、未来へ挑戦し、大分県観光を盛り上げることであり、「おんせん県おおいた」の更なる躍進をめざします。

<https://www.pref.oita.jp/soshiki/14180/>



大分県商工観光労働部観光政策課  
大分県大分市大手町3-1-1  
TEL：097-506-2112 a14180@pref.oita.lg.jp



OITA  
大分県



推進指針

I

大分ならではの  
新たな魅力への挑戦

日本一を誇る温泉、豊かな自然と歴史文化など魅力的な観光資源をはじめ、宇宙港やホーバークラフト等の新たな素材も活用し、国内外から繰り返し大分を訪れていただけよう、大分ならではの新たな魅力づくりに挑戦します。

II

感染症や災害にも強い  
安全・安心なおもてなしの実現

感染症や災害などの影響を最小限に抑え、早期に回復できる体制づくりや正確かつ迅速な情報発信を官民連携で取り組みます。また、DX・先端技術の導入等により、多様化する旅行ニーズに対応した受入環境整備を進めます。

III

旅行者・観光事業者・  
地域住民の相互理解による  
持続可能な観光の実現

魅力ある大分に繰り返し訪れる旅行者、県経済を牽引する観光事業者、本県観光の価値を認めている地域住民が相互理解のもとバランスの取れた取組を推進します。また、地域の観光に関する課題解決に向けた取組を積極的に推進します。



3年後のすがた

自然・文化価値が尊重され、地域ごとに適切な活用保全が図られている。



観光資源

旅行者

それぞれの視点

観光事業者

地域住民

観光による交流・経済メリットを受け、県観光に参加、価値を認めている。



多様な魅力を堪能するため繰り返し訪れ、体験と交流を楽しんでいる。



消費額増加により、安定的な収益を確保。観光産業が県の経済を牽引する存在。

数値目標

達成年度	2024年度	
県内延べ宿泊者数	7,830千人泊	
観光入込客数	20,950千人	
観光消費額	2,600億円	

新たな魅力への挑戦と安全・安心なおもてなし



主な取組内容

1

地域素材の磨き上げ

宇宙港やホーバークラフトなどの素材を生かした新たな観光コンテンツの造成や、多様化する旅行ニーズに対応したツーリズムの推進が必要です。地域にある資源を活用した取組を積極的に支援し、温泉に比肩する観光素材の醸成に向け、自然や食、歴史・文化、芸術、スポーツなどを生かした、新たなコンテンツづくりに取り組みます。



大分空港は宇宙港へ

2

“おおいた”の魅力向上と効果的な情報発信

デジタルマーケティングの活用等により、旅行者のトレンドとニーズを的確に捉え、たうえて、「おんせん県おおいた」のステップアップに向けた取組を推進し、大分のブランドイメージの更なる向上に努めます。また、県内外で開催されるビッグイベントを契機とした「おんせん県おおいた」の魅力発信に努めます。



耶馬溪でのサイクリング体験

3

ポストコロナ時代に向けた戦略的な誘客

本県の強みである日本一の温泉や豊かな食の“味力”に加え、新たな観光素材を生かした大分ならではの観光コンテンツの開発や誘客に取り組みます。インバウンドでは、中国を中心とした東アジア、東南アジア、欧米・大洋州など、特定国に依存しない多角的な誘客対策を実施します。また、デジタルマーケティング等を活用した旅行形態やニーズ、本県への関心度合いに応じた誘客・情報発信を実施します。



大分県立美術館（OPAM）

4

多様化する旅行ニーズに対応する受入環境の整備

地域が抱える課題を克服し、地域の魅力を一層高めるため、観光事業者や地域住民が市町村と一体となって観光課題を解決する取組を支援します。感染症や災害発生時の影響を最小限に抑え、早期回復できるように、行政や関係団体、事業者が連携して対処できる体制づくりを進めます。各地域の観光案内所による情報交換や交流等による連携強化等により旅行者の満足度向上に取り組みます。



臼杵の郷土料理「黄飯」

5

DX導入や人材の確保・育成等による観光産業の振興

観光産業に関わる事業者の事業継続を確保するため、経営革新計画の策定・実行等も見据えた経営力の強化を進めます。さらに観光産業の基盤強化などを図るため、DXの導入等により観光事業者に経営変革を促します。また、ツーリズム大学の開催など次世代を担う観光人材の確保・育成を促進します。



自然体験型アクティビティ